

☆ AWC事務局便り ☆

今年もよろしく願い申し上げます。



あけましておめでとうございます。寒い日が続いていますが、皆様いかがお過ごしですか？

今年は「ボランティア元年」から15年目にあたります。1995年1月17日に起きた阪神淡路大震災の時、日本中から若者を中心とする160万人もの人がボランティアをするために被災地に集まり、被災者の手助けをしました。この動きを受けて後にこの年を「ボランティア元年」と呼ぶようになりました。困っている人があれば進んで手を差し伸べ、世の中を良くしていこうという動きが定着してきたことは素晴らしいことと思います。

AWCでも今年もボランティアの皆さま方と一緒に活動に力を入れていこうと決意を新たにされた矢先の1月13日（現地時間1月12日）、ハイチ共和国で大きな地震が起きました。報道によるとこれまでに確認された死者は5万人以上にのぼっていますが最大で20万人に達するとの見方もあり、日を追うごとに被害が拡大しています。被災して支援の必要な人は300万人くらいいるようです。最貧国の一つにも数えられているハイチでは、交通麻痺や混乱が生じており、救援・救助作業が難航し、二次災害、三次災害も心配されています。

AWCでは「かながわ復興支援ネットワーク」と、マリ代表が親善大使をしている国連ハビタットを通じて復興のための支援をすることを決めました。是非御協力くださいますようお願い申し上げます。

ハイチ地震被災者支援募金振込先

郵便振替口座：00200-0-4109 口座名：AWC *備考欄に「ハイチ」と明記してください。

ユニフェムよこはま主催 国際女性デー2010
DV根絶のための 講談とシンポジウム

毎年3月8日の国際女性デーに合わせて実施されるイベント今年も参加させていただきます。今年のテーマは「DV（ドメスティック・ヴァイオレンス）」です。世の中の不条理からくる怒りや苛立ちから女性や子どもへと暴力が向かうことが多いようです。女性も男性も、子どもも高齢者も、障害者も健全者も、みんなが認めあって暮らしていける社会を作るためにどうしたらいいかを一緒に考えてみましょう！

日時：2010年3月6日（土）13:30～16:30

場所：男女共同参画センター横浜

（戸塚フォーラム）ホール

内容：第一部

講談「DV根絶のために～女と男すてきな関係」

講談師 宝井 琴桜

第二部

シンポジウム「DV根絶のためにできること」

参加費：無料

定員：380名

URL: <http://www.unifemyokohama.org/>

CSECジャパンフォーラム ワークショップ

「あなたの周りは大丈夫？デートDVって なあに？」

CSECジャパンフォーラムでは今回デートDV防止のワークショップを開きます。

2007年内閣府が市民団体を通して横浜市と行った「デートDVに関する意識・実態調査」では、交際経験のある高校生・大学生女子のうち38.8%が、デートDVについて何らかの被害経験があると答えました。また、交際しているカップルの3組に1組の割合でデートDVが起きていることがわかりました。

今若い世代にとって、デートDVが一番身近に起きている人権侵害（暴力）なのではないでしょうか？

自分がデートDVを受けないために、あるいはしないために、そして、周りで起きていた時に何ができるか、一緒に考えましょう！*詳しくはCSECジャパンフォーラムのHPをご覧ください。
URL: <http://no-csec.net>

日時：2010年2月6日（土）19:00～21:00

場所：県民サポートセンター7階 会議室 711号室

参加費：500円（但し、学生は無料） 定員：30名

書き損じはがきをご寄付ください

書き損じはがきをご寄付いただくと2枚で3食の給食をタイの子どもたちに届けることができます。

今年はチェンライ県チェンセンのストリートチルドレン保護施設に届ける予定です。お手元に書き損じはがきがありましたら、AWC事務局までお送りください。ご協力をよろしくお願いいたします。

フィリピン大洪水被災者支援

@かながわ復興支援ネットワーク

2009年9月26日にフィリピンのマニラ地区で発生した大洪水への支援を「かながわ復興支援ネットワーク」を通じて行いました。

被災地の方々の一日も早い復興を心から祈っています。

ボランティア大募集！！

AWCの活動はボランティアの皆さまのご協力で進められています。今年も毎月第3木曜日のボランティアデーや講演会・イベント・バザーなど様々な仕事がありますので、ご協力いただけますようお願い申し上げます。



発行：アジアの女性と子どもネットワーク

〒231-0015 横浜市中区尾上町3-39尾上町ビル9F YAAIC内

